



★エネルギー開発・利用・普及優良事業者等北海道経済産業局長表彰★

平成24年度

## 「北国の省エネ・新エネ大賞」募集中！

～新たに節電部門も大募集～

経済産業省北海道経済産業局では、平成24年度「北国の省エネ・新エネ大賞（北海道経済産業局長表彰）」の募集を行っています。

本表彰は、北海道においてエネルギーに関する開発・有効利用及び普及に著しい成果及び功績があり、他の模範となる組織、個人を表彰し、省エネルギーの推進、新エネルギーの導入を加速を目的に実施しています。今年度は新たに節電部門を設けました。

【応募締切】平成24年10月26日（金）

募集部門	対象
(1) 節電部門 省エネルギーの取組又は新エネルギーの活用による節電	組織
(2) 開発・製造部門 省エネルギーの取組又は新エネルギーに関する技術・製品等の開発・製造	組織
(3) 有効利用部門 省エネルギーの取組又は新エネルギーの活用によるエネルギーの有効利用	組織
(4) 普及拡大部門 省エネルギーの取組又は新エネルギーに関する技術・製品等の普及拡大	組織
(5) 啓発普及部門 省エネルギー・新エネルギーの普及啓発活動	組織 個人

★応募要領など詳細はこちらから

[http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/kitaguni\\_award4/index.htm](http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/kitaguni_award4/index.htm)

<23年度受賞者>

- ・ L.L.C北海道新エネルギー事業組合（新エネ・開発製造）  
「搾った牛乳熟を回収するミルクヒートポンプシステムの開発について」
- ・ 北海道ガス株式会社（新エネ・開発製造）  
「ガスマイホーム発電システム「エコジョーズ+コレモ」の開発」
- ・ オシキリ食品株式会社（省エネ・有効利用）  
「もやし栽培排水からの排熱回収利用による省エネルギー事業」
- ・ 学校法人北海道尚志学園北海道工業大学（省エネ・有効利用）  
「省エネルギーモニタリング（見える化）システムを活用した省エネルギー活動の実践」
- ・ 中山間浜中・別荘迎牛集落（新エネ・有効利用）  
「酪農家105箇所へのソーラーシステム導入」



<担当：エネルギー対策課>

国内初

～(株)伊藤組が伊藤杯スキージャンプ大会で排出される温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)をオフセット～

## 「スキージャンプ大会」のカーボン・オフセット

経済産業省北海道経済産業局は、国内クレジット等を活用したカーボン・オフセットの取組を支援しています。

この度、国内クレジット制度を活用し温室効果ガスの削減事業の一環として国内で初めて「スキージャンプ大会」をオフセット致します。

本取組は、(株)伊藤組が(公財)北海道環境財団が運営する「どさんCO<sub>2</sub>(こ)クレジット・ポート」から国内クレジット等を購入し、大会を開催する上でどうしても排出が余儀なくされる照明・リフト動力及び暖房等から排出される温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)をオフセット(埋め合わせ)します。

詳細はこちら

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokni/20121005/index.htm>

<担当：環境・リサイクル課>



経済産業省では、「次世代エネルギーパーク」計画について、北海道内で1件、全国で7件の計画を認定いたしました。

北海道からは足寄町が認定され、道内の認定件数は札幌市、稚内市、伊達市、芽室町と合わせて5件となりました。

【足寄町】足寄町次世代エネルギーパーク計画

詳細はこちら

[http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/ene\\_park6/result.htm](http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/ene_park6/result.htm)

<担当：エネルギー対策課>

**【連載】環境・エネルギー**  
**あんな取り組み こんな事例**



北海道での環境やエネルギーの取り組みや国等の施策を活用した事業の活動状況とその後などをご紹介します。

**高効率水銀灯の導入で倉庫の  
 エネルギーコストを削減！**  
**<苫小牧北倉港運（苫小牧市）>**

活用制度：平成21年度エネルギー使用合理化事業者支援事業

～取り組みの概要～

- ・主力の倉庫事業において省エネルギー化によるコスト削減を検討。
- ・省エネ効果や照明の交換作業の影響等について検証を行い、照明の性能を確保しながら、初期投資のコスト面で優位性があった高効率水銀灯の採用を決めた。補助金の活用については同社が加盟する業界団体である倉庫協会から補助制度の情報提供を受け、補助制度の活用を決断。

～導入設備概要～

- ・同社は、寄託を受けた貨物を倉庫において保管する事業を実施。鋼材・パルプ・農機具のほか、雑貨・輸出入貨物などあらゆる貨物の保管・入出庫作業を実施
- ・補助事業では「トマホク2号倉庫（面積：6,600㎡）」にて、従来の照明に比べ、照明の反射率の良い高輝度反射板を備え、消費電力が従来の約半分となり照度が格段に高い高効率水銀灯に交換。

<導入設備>

- \* 倉庫の全照明器具24台を従来の水銀灯（消費電力：700W）から、高効率水銀灯（消費電力：360W）へ更新し、消費電力を大幅に削減。高輝度反射板により照明性能を大幅に向上させるとともに安定器も同時に更新。



▲倉庫天井に設置した高効率水銀灯

～ここもポイント～

- ・新たに夜間電力による蓄熱式暖房システムを導入
- ・省エネの取組をメールにより社内周知することで、社員の省エネ意識も向上。

～節電効果～

- ・電力使用量を導入前後で約23%削減

<担当：エネルギー対策課>

～再生可能エネルギーの固定価格買取制度～

設備認定について、紹介しています！

経済産業省北海道経済産業局ホームページ内にて、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度の設備認定」について紹介しています。

- ★制度の概要
- ★発電設備認定基準
- ★設備認定の申請方法
- ★設備認定に必要な書類
- ★変更認定申請、警備変更届に必要な書類 など

詳細はこちらから

[http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/saiene\\_nintei/index.htm](http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/saiene_nintei/index.htm)

<担当：エネルギー対策課>

**参加募集**

**「グリーンエネルギークリスマス」**  
**「グリーンエネルギー」で地球に優しいクリスマスにしませんか**

資源エネルギー庁では、12月1日～25日にかけて実施する「グリーンエネルギー・クリスマス」に参加していただける企業、自治体、団体等を募集しています。

本キャンペーンを通じて、グリーンエネルギーに対する理解促進と普及拡大を図りたいと考えており、多数の皆様の応募をお待ちしております。

グリーンエネルギークリスマスとは、クリスマスシーズンの機会に、自社の事業活動や関連のイベントなどで使う電気や熱の一部に、太陽光、風力など自然由来のグリーンエネルギーを使っていただくもので、平成20年度から実施しています。

具体的には、企業、自治体、団体等にグリーンエネルギー証書を購入していただき、グリーンエネルギーを活用したクリスマスイルミネーションやコンサート等のイベントを実施していただきます。



地球に優しいクリスマスを！

詳細はこちらから

<http://www.meti.go.jp/press/2012/09/20120918004/20120918004.html>

<担当：エネルギー対策課>